

# 都市再生整備計画

「(仮)酒々井インターチェンジ」周辺地区

千葉県 印旛郡 酒々井町

平成18年 3月



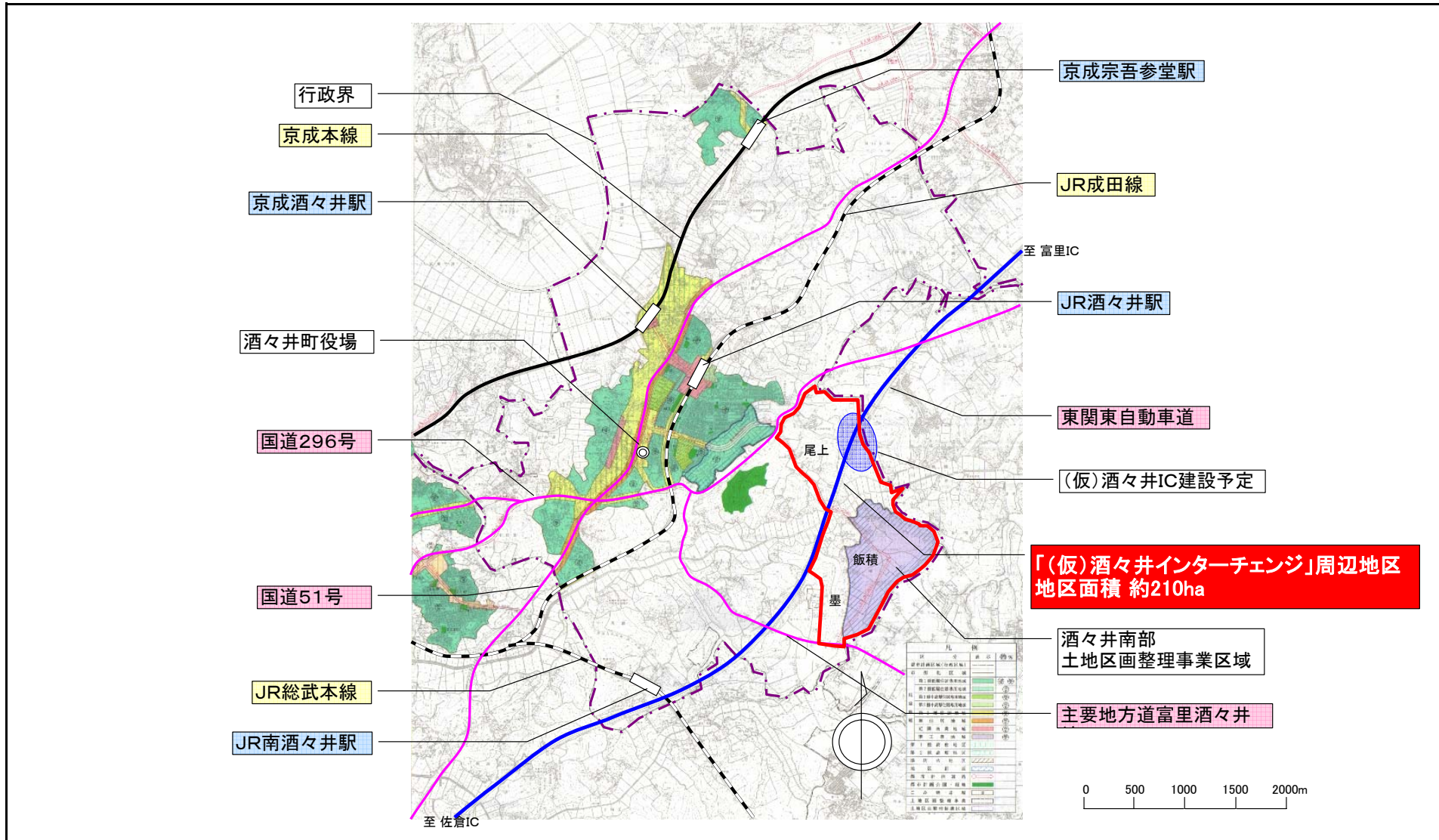
## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・インターチェンジアクセス道路の整備 千葉県が主体となって整備を行っている(仮)酒々井インターチェンジ設置に併せ、インターチェンジから酒々井南部土地区画整理事業区域までの区間の道路整備を同時に進捗させる。</p>	<p>道路(基幹事業) (仮)酒々井インターチェンジ設置事業(関連事業:千葉県) (仮)酒々井インターアクセス道路整備事業(関連事業:千葉県)</p>
<p>・中心市街地と酒々井南部土地区画整理事業区域を連結する道路の整備 土地区画整理事業区域内で計画されている大規模集客施設の開業に併せて、中心市街地と地区を連結する道路並びに土地区画整理事業区域北側にあり排水路の整備を図る。</p>	<p>道路(基幹事業) 排水路整備事業(提案事業) 酒々井南部土地区画整理事業(関連事業:都市再生機構)</p>
<p>・既存集落の整備 上下水道の整備も併せた既存集落の道路拡幅工事を行う。また、犯罪や交通事故の防止のため、生活道路に防犯街灯を設置し、安全な住環境の整備を図る。</p>	<p>道路(基幹事業) 防犯街灯整備事業(提案事業) 上水道・下水道整備事業(関連事業:町)</p>
<p>その他</p> <p>○継続的なまちづくり活動</p> <p>・JR酒々井駅及び京成酒々井駅等の中心市街地の更なる発展と住みよいまちづくりを進めるため、継続的に公共交通機関のバリアフリー化や道路の整備、防災体制の充実等を推進し、町南部地区においては、JR総武本線の南酒々井駅を中心とした伝統ある集落地及び墨地区工業団地の一体となった新しい文化・産業との交流による創造性のある町づくりを目指す。</p>	



都市再生整備計画の区域

「(仮)酒々井インターチェンジ」周辺地区(千葉県印旛郡酒々井町)	面積 210 ha	区域 千葉県印旛郡酒々井町飯積の一部、尾上の一部、墨の一部
----------------------------------	--------------	----------------------------------



「(仮)酒々井インターチェンジ」周辺地区（千葉県印旛郡酒々井町）整備方針概要図

目標	「(仮)酒々井インターチェンジ」の設置を核とした総合的な地域整備を行い、経済活性化と新たな雇用創出を図る。	代表的な指標	1. 空港へのアクセス時間（分）	30	（18年度）	→	10	（22年度）
			2. 就労人口（人）	80	（18年度）	→	2,000	（23年度）
			3. 地域内住民満足度の向上 指標	1	（18年度）	→	1.4	（23年度）

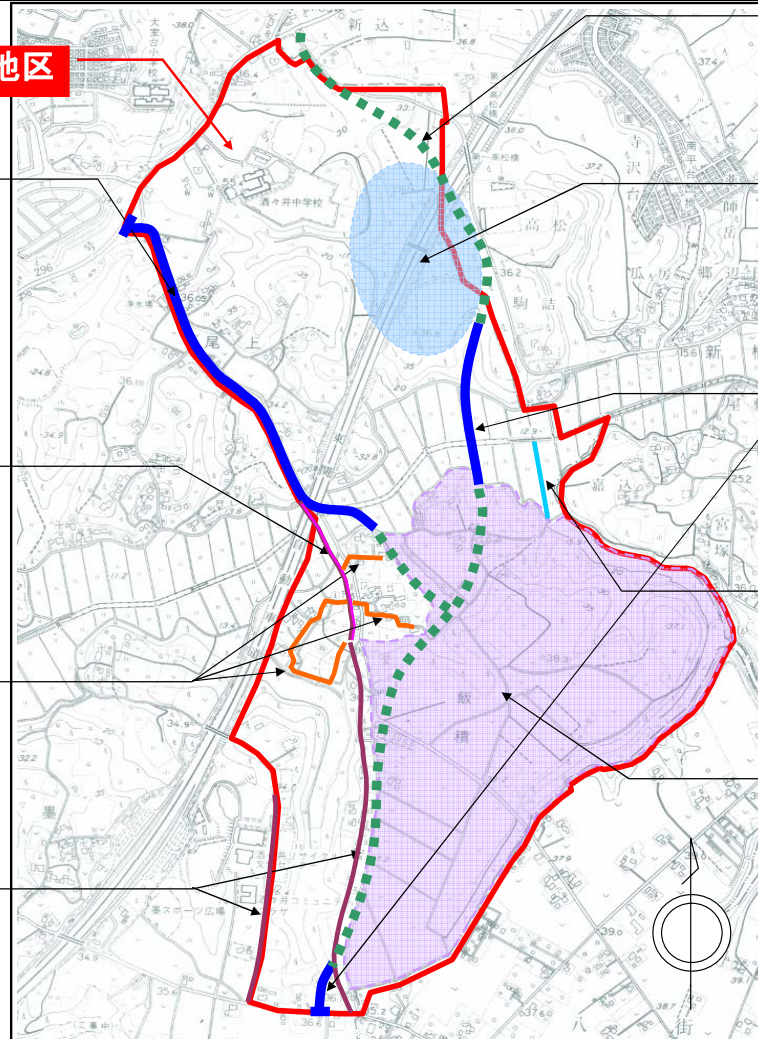
「(仮)酒々井インターチェンジ」周辺地区

■ 基幹事業  
尾上飯積線  
中心市街地と(仮)酒々井南部土地区画整理事業区域(都市再生機構が整備予定)を連結する道路の整備を実施する。  
L=1,150m W=15m

■ 基幹事業  
町道02-012号線整備  
中心市街地と既存集落を連結する道路の拡幅整備を行う。  
L=450m W=7m

■ 基幹事業  
町道3B-027号線 他  
既存集落内の狭隘道路を拡幅整備し、住環境の改善を図る。  
L=1,200m W=5m

□ 提案事業  
防犯街灯整備  
犯罪や交通事故の防止を図り安全な環境を整備する。  
20基



○ 関連事業  
ICアクセス道路(事業主体:千葉県)  
国道296号線と(仮)酒々井インターチェンジを連結する道路整備を実施し、交通アクセス向上を図る。

○ 関連事業  
(仮)酒々井IC設置事業  
(事業主体:千葉県)  
東関東自動車道の佐倉ICと富里ICの間にインターチェンジを設置し、酒々井町を中心とした周辺市町村の活性化を図る。

■ 基幹事業  
ICアクセス道路  
国道296号線と主要地方道富里・酒々井線を連結する道路整備を実施し、交通アクセス向上を図る。  
L=530m W=19.5m・26.5m

□ 提案事業  
排水路整備  
土地区画整理事業区域内調整池からの雨水排水路を整備する。  
L=310m W=2m

○ 関連事業  
酒々井南部土地区画整理事業  
(施行予定者:都市再生機構)  
ICアクセス道路、尾上飯積線を含む一体的なインフラ整備を行い、企業誘致による新たな雇用の創出を行う。  
地区面積 約72ha